神稜 '03-8月号

山岳部の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

「神稜」を復活させてみました。古い方には懐かしく、若い方には耳新しい文字だと思います。実は、神菱会山岳部部報の名前なのです。1965年11月第1号、1966年12月第2号、1969年6月追悼号と発行され、その後山岳部活動の停滞化等にもより発行がとだえています。部員の高齢化、昨今の会社状況等により、なかなか集まって話をする機会も少なく、例会も組みにくい状況ですが、部員共有の情報源として発行しました。

1.「神稜」の由来 創刊第1号で、故後藤邦彦さんが寄稿されています。

我々人間の「神」に対する謙虚な 畏敬の念が、そのま、「山」に対しても通ずるのではなかろうか。 我々が山に接するとき、「登山はスポーツ」とは言うもの、単にスポーツのみでは説明しがたい何物 かが残るのであり、それはやはり信仰と相通ずるところにある人間の自然に対する謙虚な畏敬の念 ではなかろうか。そう考えると「神稜」は、単に神菱会山岳部をこじつけたとは言いがたい我々部員 の山に対する一つの心構えを示すこと、もなると考えたからであった。

我々は名付親として、この「神稜」が部員に親しまれることを願うと共に、その名付けた意図がいつまでも忘れられずにいてほしいものだ。 -後藤-

- 2. '03-4月以降の「ふるさと兵庫50山」登山
 - ・4月13日 長水山 11名 ・5月19日 須留が峰 7名
 - ·6月8日 三国岳 19名 ·8月14日 日名倉山 12名
- 2. '03の夏山

夫婦連れの山行が目立ちますネェ~・・・・。

今夏は北海道の山に人気があったようです。概要のみ記載します。詳細は添付参照。

- ①津川G (7月26日~8月3日 羊蹄山)
 - ・7/26 神戸〜舞鶴 日本海フェリーで北海道小樽へ
 - ・7/28 小樽~ニセコへ車で移動 比羅夫コース~羊蹄山~真狩コース~白雲荘
 - ・7/29 層雲峡まで移動日 津川夫妻は十勝岳へ
 - ・7/30 雨のためロープウェイ~黒岳往復~旭岳温泉
 - ・7/31 旭岳往復~苫小牧へ移動 フェリーで敦賀へ
- ②那須ひとみ夫妻 7月26日~28日 北海道 羅臼岳
 - ・7/26 関空~女満別空港~木下小屋 ・7/27 木下小屋~羅臼岳~二つ池キャンプ場
 - ・7/28 天候悪く硫黄岳の縦走あきらめ羅臼岳経由木下小屋へ下山
- ③橋本平正、由紀子夫妻 7月26日~31日 北海道 忠別岳、旭岳
 - •7/26 神戸~旭川~層雲峡~黒岳 •7/27 黒岳~忠別岳 7/28 忠別岳~化雲岳往復
 - •7/29 忠別岳~白雲岳 7/30 白雲岳~旭岳~旭岳温泉
- ④津川和夫、美由紀夫妻 北海道 羅臼岳 斜里岳
 - ・7/10 関空~女満別空港~斜里~知床自然センター
 - ・7/11 知床自然センター~岩尾別温泉~羅臼岳往復 ・7/12 岩尾別温泉~斜里へ移動
 - ・7/13 斜里岳登山口~上二股~斜里岳往復~阿寒湖キャンプ場へ移動
 - •7/14 雌阿寒温泉~5 合目~雌阿寒湖岳往復~津別町経由女満別空港~関空
- ⑤橋本平正、由紀子夫妻 8月14日~16日 北ア 餓鬼岳
 - ·8/14 神戸~白沢登山口 ·8/15 白沢登山口~餓鬼岳
 - •8/16 餓鬼岳~唐沢岳往復~白沢登山口~神戸

- ⑥津川和夫、美由紀夫妻 8月22日~24日 仙丈岳
- ⑦田中靖之 7月27日~29日 白馬三山~雪倉·朝日岳縦走

猿倉~白馬鑓温泉(泊)~白馬三山~雪倉非難小屋(泊)~雪倉岳~朝日岳~蓮華温泉(泊)

⑧田中靖之 7月30日~8月2日 穂高縦走

上高地(泊)~涸沢(泊)~北穂~涸沢岳~奥穂小屋(泊)~奥穂~前穂~岳沢~上高地

3. 笛吹川西沢渓谷(6月28日 伊藤)

日山協遭対委員会が山梨県勝沼市で開催され、せつかく遠い所まできたのだからと、関東では結構有名な西沢渓谷に行ってきました。梅雨の真っ只中、塩山駅よりバスで約1時間、良く整備されたハイキングコース沿いに約2時間、次々と現れる滝を堪能してきました。登山者は私一人。甲武信岳もここから登るらしい。しかし勝沼は葡萄しかないらしい。丘の上の駅から見降ろせば、葡萄畑ばかり。下っていけども行けども葡萄棚ばかり。ちなみにJRの駅名は「勝沼ぶどう郷」。

4. 第37回全社山岳大会のお知らせ 11月1日~2日

今年は、北伊丹地区の緑菱会主催で、大峰山系で開催されます。現在北伊丹地区には三菱電機の社員はいなく、日立の子会社ルネサステクノロジー社の社員として、当面は緑菱会活動が出来るようになり、大会開催にこぎつけたようです。

紅葉の秋、近畿の最高峰「八経ヶ岳」に登りましょう。詳細は追ってお知らせ致します。

5. 三者合同登山のお知らせ 10月10日~12日 白山

三者:技長会、工師会、N研の自主研修会組織

今年は10月に白山に行く計画です。会員外でも参加できます。申込は津川さんまで。

- 6. 最近の話題
 - ①山男、海で人命救助
 - 5月連休に由布岳、阿蘇登山の帰路、大分港で海に転落した方を救助した事で、大塩、津川氏が大分県警より、人命救助で感謝状授与されました。
 - ②中高年意気盛ん

部員外の登山愛好者の輪が広がっています。津川氏を中心としたグループですが、現役、OB、OG、家族、関連会社の方々と多彩です。声を掛ければ 20 名は集まる集団で、山岳部員が連れていって貰っています。毎月兵庫50山を登山し連休には遠出しています。たまには岩登りもしています。九州に北海道と、遊びまわっているうらやましい限りの集団です。

③菅田さん夫妻 ヨーロッパアルプスの旅 7月15日~26日

オーストリア(チロル山域)、イタリア(ドロミテ山域)の山歩きに行かれました。天候に恵まれ全日晴天の中、でっかいスケールの山や氷河を眺めながら楽しんでこられたとの事です。羨ましいかぎりです。詳しくは菅田さんのホームページを見てください。

後記

7月下旬、8月お盆と9連休が2回もありましたが、今年の夏は梅雨明けが遅く、東北地方では梅雨明けなしで秋の季節になろうとしています。夏だ!! という日も少なく、冷夏になりそうで作物への影響も心配です。北海道に行かれた方も天候が悪く、予定変更を余儀なくされたと聞いています。台風10号が西宮に上陸し日本列島を縦断しました。この影響で北海道幌尻岳では、登山道が崩壊し登山者が下山できないというニュースもありました。ツアー登山者は取り残され、北大山岳部は自力下山。現在の登山ブームの裏側を垣間見ました。

取りあえず「神稜」復活版を発行しました。今回は一方通行の情報を記載しましたが、私の情報も限度があります。次号からは、部員、山好きの仲間、皆で作り継続していきたいと思っていますので、こんな山へいってきた、行きたい、こんな情報がある。何でもいいですから情報お寄せ下さい。次号から、といっても次号は何時か不明ですが、今年中には出したいです。